



▲成人式に出席した新成人40名と関係者の皆さん

決意新たに新成人としての第一歩を踏み出す

# 祝 平成30年度 只見町成人式

8月15日、季の郷湯ら里で「只見町成人式」が行われ、山村教育留学生第13期生5名を含めた40名の新成人が出席し、20歳の門出を祝いました。

式典では、菅家町長が「只見町の未来を切り開く担い手として、力になっていただきたい」と式辞を述べ、新成人一人ひとりに成人証書を手渡しました。続いての祝辞では、齋藤邦夫町議会議長から「正しい考え方と熱意を大切に頑張ってください」と励ましの言葉が贈られました。

家族からの手紙では、手紙が新成人の皆さんに渡されると、真剣なまなざしで目を通し、目に涙を浮かべる姿などが見られました。

式典の最後には新成人を代表して山村教育留学生で現在町役場に勤務する斉藤咲子さんが「皆さまからの言葉を励みに、精一杯努力していきます」と謝辞を述べ、新成人としての決意を新たにしました。



▲第二のふるさとの成人式に出席した留学生の牧原さくらさん



▲成人証書を受け取る新成人の菊地晶大さん



▲(写真上/下)家族の手紙を読む新成人



▲代表で謝辞を述べる斉藤咲子さん

— UIターンを呼びかけ —  
 成人式当日、観光商工課では、町内で操業する誘致企業6社を紹介したPRパンフレットを新成人40名に配布し、UIターンを呼びかけました。また、成人者やその保護者を対象に、「只見町UIターン意向調査」を行い、将来的に只見町で就業したい方の状況や具体的な支援策などの検討を進めるために、今回初めて実施しました。



地域おこし協力隊  
松本 貴芳さん

— 先輩からのメッセージ —

皆さんは20代という第2の青春に入り、自信や希望に満ちた人もいれば、不安な人もいると思う。でも、どちらの自分も只見町は迎え入れてくれるあたたかな町です。只見町を人生のお守りに今後の人生を歩んでください。

## —— 新成人の夢と感謝のことば ——



渡部 優花さん

今まで支えてくれた多くの方々に感謝するとともに、大勢の人に貢献できる大人になりたいです。



伊藤 舜さん

今まで家族に支えられてきましたが、これからは私が支えられるよう立派な医師になりたいです。



菊地 萌花さん

お父さんお母さん20年間いつもありがとう。2人みたいに優しい大人になりたいと思います。



加藤 正靖さん

この町と沢山の方々のおかげで今の私があります。いづれ恩返しできるよう頑張っています。



大竹 まいさん

帰りたいなと思える地元があることがうれしいです。